

## 記者発表資料

平成23年11月18日

九州地方整備局  
延岡河川国道事務所

## 大規模災害対応報告会のTV会議システム による視聴について（ご案内）

～東日本大震災・新燃岳噴火等への対応を通じて得られた教訓・成果を  
今後の九州における大規模災害時に活かすために～

来る11月22日（火）に福岡市（九州地方整備局庁舎内）において、九州防災連絡会（九州内の防災関係行政・公共15機関から構成）及び九州大学西部地区自然災害資料センターの共催による、「大規模災害対応報告会」が開催<sup>※1</sup>されます。

この報告会は、東日本大震災をはじめ、新燃岳噴火や台風12号豪雨による紀伊半島災害における関係機関の活動内容を広く共有・活用することを目的として開催され、基調講演の様子が九州地方整備局のTV会議システムで配信され、出先の事務所においても視聴が可能となります。

延岡河川国道事務所では、以下のとおり視聴を行いますので、お知らせします。

1. 日時 : 平成23年11月22日（火）13時20分～2時間程度を予定
2. 場所 : 延岡河川国道事務所 3階防災室
3. 視聴方法 : 整備局とのTV会議システムを用いたモニター映像の視聴。
4. その他 : 報道機関の皆様も視聴は可能です。（事前申し込み不要）

また当事務所では、関係する市町村向けに、本報告会を録画したDVDを後日配布する予定としております。

※1：なお、福岡市で開催される本報告会の案内等につきましては、別添資料または整備局ホームページをご参照下さい。（<http://www.qsr.mlit.go.jp/>）

## 【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 川野 晃  
調査第1課長 坂本 正己

〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地  
電話：0982-31-1155（代） FAX：0982-33-6907  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>

平成23年11月17日  
国土交通省  
九州地方整備局

## 大規模災害対応報告会及び第3回九州防災連絡会 の開催について

～東日本大震災・新燃岳噴火等への対応を通じて得られた教訓・成果を  
今後の九州における大規模災害時に活かすために～

九州防災連絡会（九州内の防災関係行政・公共15機関から構成）及び九州大学西部地区自然災害資料センターの共催で、防災・減災、災害からの復旧・復興に向けた今後の相互連携のあり方に主眼を置きつつ、東日本大震災をはじめ、新燃岳噴火や台風12号豪雨による紀伊半島災害における関係機関の活動内容を広く共有・活用することを目的とし、「大規模災害対応報告会」を開催します。

また併せて九州内の防災に係る行政・公共15機関による大規模災害時の一層の連携強化をテーマとした第3回「九州防災連絡会」を開催します。

### 【第一部】大規模災害対応報告会

日時：平成23年11月22日13時20分～（受付12:30～※8F防災対策室前）

場所：九州地方整備局8F防災対策室（第2合同庁舎内）

主催：九州防災連絡会、九州大学西部地区自然災害資料センター

〈基調講演〉

- |   |                    |   |
|---|--------------------|---|
| ①「防災における連携の現状と課題」<br>九州大学西部地区自然災害資料センター長<br>（九州大学大学院教授） | ぜん こうき<br>善 功企     | 氏 |
| ②「霧島山 新燃岳噴火と対応」<br>高原町長                                 | ひだか みつひろ<br>日高 光浩  | 氏 |
| ③「東日本大震災の対応について」<br>東北地方整備局副局長                          | いわさき やすひこ<br>岩崎 泰彦 | 氏 |

### 【第二部】九州防災連絡会

日時：平成23年11月22日15時15分～

場所：九州地方整備局8F防災対策室

テーマ：各機関による大規模災害時の連携事例及び今後の一層の連携に向けて

（注）当日の取材方法につきましては、別紙をご覧ください 【添付省略】

問い合わせ先  
国土交通省 九州地方整備局 企画部 防災課  
課長 奥野 博史（内線3411）  
建設専門官 柳田 公司（内線3415）  
代表 （092）471-6331  
直通 （092）476-3544

# 九州の防災情報共有における取り組み

## 「九州防災連絡会」(H23.01.13発足)

災害時等に防災関係の行政・公共機関が実施している対策等について意見交換し、災害等の未然防止、被害拡大防止及び復旧についての連携が円滑に行われ、もって国民の生命、身体及び財産の保護に資することを目的として、九州防災連絡会を設置。

### (活動内容)

1. 各機関が実施している防災対策、防災訓練
2. 災害等の未然防止、被害拡大防止及び復旧の連携
3. その他

### (構成)

九州管区警察局長、九州産業保安監督部長  
九州地方整備備局長、九州運輸局長、大阪航空局長、国土地理院九州地方測量部長  
気象庁福岡管区気象台長、海上保安庁第七管区海上保安本部長  
海上保安庁第十管区海上保安本部長、陸上自衛隊西部方面総監  
西日本高速道路株式会社 九州支社長  
九州旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部長  
九州電力株式会社 常務執行役員電力輸送本部長  
株式会社NTT西日本一九州 災害対策室長  
株式会社NTTドコモ 九州支社 災害対策室長



於：九州地方整備局